



# かおり通信

学校教育目標……『自分らしさを大切に、互いに認め合える子どもの育成』 「自律」と「共生」

めざす子ども像…『共に考える子・互いに思いやる子・みんなでチャレンジする子・最後まで諦めない子』

学校経営目標……『“共にくらす、共に学ぶ、共に育つ” 喜びのあふれる学校をみんなでつくりましょう』

～6年間で育てる 学校全体で育てる～

めざす学校像……『子どもたちから笑顔が絶えない学校・気持ちのいい挨拶、きれいな学校・教職員同士が  
専門家として成長できる学校・保護者の期待に応える学校・地域と学校が支え合う学校』

茅ヶ崎市立香川小学校 2022年度 2月号

2023年1月31日発行

## 2022年度も残り二ヶ月

今年度も2月、3月の二ヶ月となりました。今年度中に新型コロナウイルス感染症による学校生活の制限がなくなるということは無い状況です。また、現在インフルエンザも流行しており、学級閉鎖も複数出てしまっている状況です。子どもたちの健康管理を引き続きお願いいたします。2022年度末に向け、卒業を迎える6年生、進級する在校生それぞれが今年度を振り返り、残された2022年度の学校生活を一人一人笑顔で過ごしてほしいと思います。

**年度末、年度初めの主な行事**について決まっていることをお知らせします。

☆6年生を送る会[3月2日(木)4校時]教室他

・招待される6年生と学級とが和やかに過ごし、楽しい思い出をつくる行事です。

☆引き継ぎ式[3月15日(水)5校時]体育館

・卒業式には在校生が参加しないため、来年度最上級生となる5年生に、6年生の思いを引き継ぐ会です。

☆お別れ式[3月16日(木)1校時]校庭（雨天校舎内）

・1年生～5年生と6年生のお別れの式です。

☆卒業式[3月17日(金)]体育館

- ・今年度も6年生と保護者のみで在校生・来賓の参加はありません。
- ・保護者は各家庭2名までの参加となります。
- ・1年生～5年生は臨時休業日となり、登校しません。

☆修了式・離任任式[3月24日(金)1校時]校庭

- ・1年生～5年生 2022年度の登校最終日。
- ・今年度で香川小を離れる教職員とのお別れの式。

★始業式・着任式[4月6日(木)朝]校庭

・新クラス名簿を受け取る。その後の詳細は検討中。

★入学式[4月7日(金)]体育館

・新2年生～新6年生は臨時休業日となり、登校しません。

★運動会[10月28日(土)] 来年度も秋開催とします。

・内容は、来年度お知らせします。

# 校長よりお願いしたアンケート結果

昨年11月下旬に回答いただいた3点についてのアンケートの結果と考察をご報告いたします。各ご家庭のご協力ありがとうございました。家庭数793、回収474、回収率60%、ご意見の記述187（記名無記名あわせて）でした。お忙しい中、多くのご家庭にご回答いただき感謝いたします。

表1

## ①通知表について

表1に示した通り、全校では、この取組に賛同・どちらかといえば賛同の方が4割、賛同しない・どちらかといえば賛同しない方が5割、現状では判断できない方が1割となりました。今回のアンケートを受け止め、校長として反省しなくてはならないのは、情報の発信が足りなかったことです。通知表について2020年度には、数回の学校だよりで、香川小の取組の方向や思いを伝えていましたが、2021年度以降は、お伝えしていませんでした。

なぜ香川小は通知表という手段ではない方法を選択したのか。それは、2020年度の学習指導要領改訂で、評価の観点が大きく変わることを受けて、学習評価はどうあるべきか。子どもたちをどのように評価し、保護者とともに育んでいくか。ということについて時間をかけて話し合った結果です。

## 香川小の学習評価ビジョン

(1) 子どもが、自分のがんばりを実感する。

「できる・できない」よりも、困難なことでも最後まで粘り強く学習に取り組んだり、自分から調べて役に立つことをおもしろいと感じたりする中で、もっとやろうという意欲を持って、学習を自己調整すること（学習意欲の向上）を大切にする。

(2) 教師が、子どものがんばりを認め、励ます。

ペーパーテストのみならず、授業中の発言や子どもの記述、作品や制作過程等具体的な内容をその都度評価して、声かけやコメント等で子どもに還元していく。その形成的評価（課程を大切にしたい評価）を個人面談等の機会を活用して、保護者に伝えていく。

(3) 保護者が、子どもの具体的ながんばりを認め、ほめる。

結果の通知ではなく、日常的に取り組んでいる具体的な子どもの成果物に基づいて評価を伝えることで、子どものがんばりを把握しやすくする。

このようなビジョンを持ち、今までの結果の報告となっていた学期末の通知表という伝え方を変更しました。そして、次のような実践に取り組んでいます。

①2020年度より学習指導要領が改訂された中、授業改革に取り組み、子どもの励みとなる日常の学習評価を大切にしたい学校を目指し実践をしていく。

②日常的に子どもの学びと育ちを保護者に伝え、子どもたちの学習改善や学習意欲に繋がる工夫をし、実践を積み上げていくことで新しい学校の姿を模索していく。

取り組みを始めて3年が経過します。香川小が、どのように子どもたちを育み、どのような願いを持つ

	全校%				
	1	2	3	4	5
①通知表	15.0%	23.0%	25.9%	25.3%	10.8%
	38.0%		51.2%		10.8%
②教室配置	66.9%	20.9%	4.9%	3.1%	4.2%
	87.8%		8.0%		4.2%
③運動会	21.8%	27.8%	21.7%	19.6%	9.1%
	49.6%		41.3%		9.1%

	①通知表				
	1	2	3	4	5
1年	20.9%	19.4%	25.0%	19.4%	15.3%
	40.3%		44.4%		15.3%
2年	14.1%	35.9%	21.9%	20.3%	7.8%
	50.0%		42.2%		7.8%
3年	16.0%	18.0%	34.0%	14.0%	18.0%
	34.0%		48.0%		18.0%
4年	14.6%	22.0%	25.6%	29.3%	8.5%
	36.6%		54.9%		8.5%
5年	15.0%	18.3%	25.8%	25.8%	15.1%
	33.3%		51.6%		15.1%
6年	11.5%	24.8%	25.7%	33.6%	4.4%
	36.3%		59.3%		4.4%

て今までの「あゆみ」をやめたかを受け止めてのご意見や、今までの通知表がなくなったことへの不安や不満のご意見を受け止め、私たちは、評価の伝え方の模索を止めることなく、授業改善・学習評価のあり方を考え、学校改革に取り組んでいきたいと考えます。まだまだ多くのご家庭に理解をされたというアンケート結果ではありませんが、今後、保護者のみなさんとともにこの取り組みを進めていくために私たちは何を発信し、どのような関係を作っていくことが大事なのかを考え続けてまいります。

### いただいたご意見

「通知表がなくなって、最初は戸惑いましたが、今年になって初めてなくてもよいかもと思えるようになりました。夏前の個人面談では、教科ごとに得意な事、苦手な事を説明してもらえて、今伸ばすべき所と課題がわかりやすくて、通知表よりも濃い内容を知ることができました。」

「通知表に比べて学習の様子が具体的によく伝わってきます。」

「通知表がなくなって、最初は不安でしたが、今は日常の過程を見て頑張っているところを褒めてあげられるようになりました。努力している過程が大切と言いながら、通知表の結果で判断していたのだと気づけたので、今のやり方になってよかったと思います。」

「通知表は、一枚でよし悪しが見えますが、ポートフォリオにまとめて頂いていることで、各教科のプロセスがわかり、面談で先生と話すことで学校での様子がわかります。」

「中学校では、他者評価が評定であらわされ、高校受験に大きく影響します。そんな中で小学校の時から、ある程度他者を知り、自分を知ることが必要。それがないと中学校での戸惑いが不安です。」

「子どもの得意・不得意がまったくわからなくなりました。できなければならないことが、どの程度できているかがわからない。」

「子どもの学習意欲が下がっています。通知表のために頑張るでもいいのではないのでしょうか。」

「今後、世の中はずっと競争社会、それに負けない力が身につかない。」

「見える形で記録を残してほしい。個人面談（口頭）だけではわかりづらい。他の家族との共有もできない。子どもと後で振り返ることができない。」等

②教室配置					
	1	2	3	4	5
1年	73.6%	15.3%	2.8%	2.8%	5.5%
	88.9%		5.6%		5.5%
2年	68.8%	23.4%	3.1%	3.1%	1.6%
	92.2%		6.2%		1.6%
3年	76.0%	18.0%	4.0%	0.0%	2.0%
	94.0%		4.0%		2.0%
4年	68.3%	23.2%	3.7%	1.2%	3.6%
	91.5%		4.9%		3.6%
5年	60.2%	24.7%	9.7%	4.3%	1.1%
	84.9%		14.0%		1.1%
6年	61.9%	19.5%	4.4%	5.3%	8.9%
	81.4%		9.7%		8.9%

③運動会					
	1	2	3	4	5
1年	15.3%	29.2%	23.6%	22.2%	9.7%
	44.5%		45.8%		9.7%
2年	25.0%	29.7%	21.9%	17.2%	6.2%
	54.7%		39.1%		6.2%
3年	34.0%	26.0%	18.0%	10.0%	12.0%
	60.0%		28.0%		12.0%
4年	20.1%	31.1%	17.1%	23.2%	8.5%
	51.2%		40.3%		8.5%
5年	20.4%	32.3%	21.5%	15.1%	10.7%
	52.7%		36.6%		10.7%
6年	21.2%	20.8%	25.7%	24.3%	8.0%
	42.0%		50.0%		8.0%

### ②教室配置について

表1にあるように、9割近くの方が賛同・どちらかといえば賛同となりました。子どもたちにとって異学年との関わりが、さらに良いものとなるように課題を解決し、取り組みを続けていきたいと考えます。

### ③運動会について

表1にあるように、賛同・どちらかといえば賛同の方が5割、賛同しない・どちらかといえば賛同しないの方が4割となりました。運動会の取り組みも事前の発信が、足りなかったと反省します。各学年、各クラスが目標に向けて、どのように取り組んでいるのか。当日保護者のみなさんにどのような視点で観戦していただきたいのか等です。紅白対抗という形でなくても、充実感・達成感のある運動会となるよう取り組んでいきたいと考えます。